



平成29年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月11日

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ

上場取引所 東

コード番号 7581 URL <http://www.saizeriya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第3四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第3四半期	108,982	1.2	8,040	34.8	8,610	39.8	5,520	48.6
28年8月期第3四半期	107,690	5.5	5,962	17.5	6,157	13.8	3,714	23.0

(注) 包括利益 29年8月期第3四半期 6,673百万円 (249.8%) 28年8月期第3四半期 1,907百万円 (54.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第3四半期	109.65	109.15
28年8月期第3四半期	73.28	72.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第3四半期	98,873	78,795	79.5	1,578.36
28年8月期	92,463	72,663	78.4	1,441.12

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 78,600百万円 28年8月期 72,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		0.00		18.00	18.00
29年8月期		0.00			
29年8月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,200	1.5	11,000	22.1	11,500	25.9	7,500	36.2	148.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期3Q	52,272,342 株	28年8月期	52,272,342 株
期末自己株式数	29年8月期3Q	2,473,614 株	28年8月期	1,938,482 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期3Q	50,349,875 株	28年8月期3Q	50,691,030 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和により、景気動向は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、米国政府の影響による為替相場の不安定、英国のEU離脱問題等により、世界経済は不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、顧客の嗜好が多様化し、コンビニに代表される他業種との競争が激化し、厳しい経営状況が続いております。また人件費の高騰及び円安による輸入食材価格の高騰も懸念されております。

このような状況の下、当社グループは「当たり前品質」を基に店舗サービスの向上に努めて参りました。また一貫したローコストオペレーション戦略を続け、お客様のご支持を頂いたことで客数が増加しております。平成28年10月には 新業態の「ZUPPA di PASTA」を開店して更なる新業態開発を推進しております。また平成28年8月24日に発生したイタリア中部地震の復興支援としまして、100万人のお客様のご支援もあり、1億円をアマトリーチェ市に届けることが出来ました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,089億82百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は80億40百万円（前年同期比34.8%増）、経常利益は86億10百万円（前年同期比39.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、55億20百万円（前年同期比48.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

既存店対策としてお客様視点でのサービス強化などに努めたことにより、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高が前期比で102.9%と好調であったことなどから、売上高862億65百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は56億01百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

②豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高32億71百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は81百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

③アジア

中国の税制変更により、飲食業は営業税から増値税に変更となりました。この税制変更により、中国の売上高は従来に比べ6%程度減少、中国の営業利益率は従来に比べ5%程度改善しており、売上高226億76百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は23億57百万円（前年同期比58.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は988億73百万円となり、前連結会計年度末と比較して64億10百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加58億33百万円や有形固定資産の増加2億27百万円やテナント未収入金の減少1億21百万円などです。

負債合計は200億78百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億78百万円の増加となりました。主な要因は、長期借入金の減少4億85百万円や賞与引当金の増加6億57百万円などです。

純資産合計は787億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して61億31百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は79.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第3四半期連結会計期間において、非連結子会社である㈱アダツアーズジャパンの株式をすべて売却したことにより、関係会社から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,217	36,051
テナント未収入金	1,120	998
商品及び製品	4,704	5,145
原材料及び貯蔵品	959	895
繰延税金資産	614	835
その他	2,750	3,029
流動資産合計	40,367	46,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,395	24,578
機械装置及び運搬具(純額)	2,156	2,050
工具、器具及び備品(純額)	4,047	4,282
土地	6,932	6,944
リース資産(純額)	113	106
建設仮勘定	263	173
有形固定資産合計	37,908	38,135
無形固定資産		
投資その他の資産	1,022	824
投資有価証券	339	259
敷金及び保証金	9,656	9,806
建設協力金	976	758
繰延税金資産	1,834	1,784
その他	372	364
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	13,164	12,958
固定資産合計	52,095	51,918
資産合計	92,463	98,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,027	5,217
1年内返済予定の長期借入金	485	-
リース債務	8	9
未払法人税等	1,918	1,759
賞与引当金	1,433	2,090
株主優待引当金	160	119
資産除去債務	30	37
デリバティブ負債	144	-
その他	6,185	6,345
流動負債合計	15,393	15,578
固定負債		
リース債務	113	106
繰延税金負債	35	38
資産除去債務	3,933	4,069
その他	323	284
固定負債合計	4,406	4,499
負債合計	19,799	20,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,215	9,256
利益剰余金	56,967	61,582
自己株式	△3,243	△2,989
株主資本合計	71,552	76,462
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	985	2,137
その他の包括利益累計額合計	985	2,137
新株予約権	126	194
純資産合計	72,663	78,795
負債純資産合計	92,463	98,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
売上高	107,690	108,982
売上原価	40,134	38,612
売上総利益	67,555	70,369
販売費及び一般管理費	61,592	62,328
営業利益	5,962	8,040
営業外収益		
受取利息	146	139
受取配当金	-	120
デリバティブ評価益	3	172
補助金収入	61	104
その他	27	89
営業外収益合計	239	626
営業外費用		
支払利息	4	1
為替差損	23	28
自己株式取得費用	10	-
その他	5	25
営業外費用合計	43	56
経常利益	6,157	8,610
特別利益		
補償金収入	174	-
関係会社株式売却益	-	115
その他	-	7
特別利益合計	174	123
特別損失		
減損損失	377	179
固定資産除却損	81	31
店舗閉店損失	6	56
その他	-	2
特別損失合計	466	269
税金等調整前四半期純利益	5,865	8,464
法人税、住民税及び事業税	2,188	3,102
法人税等調整額	△37	△158
法人税等合計	2,151	2,943
四半期純利益	3,714	5,520
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,714	5,520

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	3,714	5,520
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,807	1,152
その他の包括利益合計	△1,807	1,152
四半期包括利益	1,907	6,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,907	6,673
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。